

## 2024年 小児科インフルエンザワクチン予防接種の実施について

接種期間：10月8日（火） ～ 12月28日（土）

予約開始：10月8日（火）

予約制：小児科対面受付（月～土曜日）8時30分～15時00分

予約センター 電話対応のみ（月～金曜日） 13時～16時

金額： 注射：1回 ￥3500円 点鼻：1回 ￥7700円

注射時 接種回数：1歳から3歳未満 → 2回接種

3歳から13歳未満 → 2回接種

13歳から15歳（中学生） → 1回接種

点鼻時 対象年齢は2歳～15歳 1回のみ

\*小児科対象は中学生までです

### <予約の取り方>

1. 注射で2回接種必要な年齢の子供には2回分一緒に予約を入れて下さい。  
(1回目から2～4週間空けて2回目接種可能)
2. 卵・ゼラチンアレルギーがある場合、予約時にお伝え下さい。

### <接種当日>

1. 当日母子手帳持参。忘れた場合は当日施行できません
2. 両親以外が付き添いの時は必ず委任状が必要です（予防接種の委任状は小児科外来にあります）
3. 当日37.5℃以上の子供は接種不可です

\*今年度よりフルミスト点鼻液が導入されました。注射か点鼻液を選択してください。

\*予約日は直近でも1週間後、予約変更する場合は予約日から1週間前までにしてください。  
(インフルエンザワクチン数を把握しているためです)

\*インフルエンザワクチンは数に限りがあり、無くなり次第終了となります。



## 経鼻弱毒生インフルエンザワクチン『フルミスト点鼻液』について

このワクチンは経鼻型（鼻に噴霧する）の弱毒生インフルエンザワクチンです。生ワクチンは毒性を弱めて病原性をなくしたウイルスを用いたワクチンです。現在使用されている生ワクチンにはMR(麻しん風しん混合)、水痘(みずぼうそう)、おたふくかぜの注射型ワクチンやロタウイルスの経口ワクチンがあります。

経鼻弱毒生インフルエンザワクチンは2003年にアメリカで承認され、2023年4月時点で36の国と地域で承認されており、今シーズンから日本でも発売となりました。

鼻腔にワクチンを接種するため、粘膜中にIgAを介した局所免疫と全身における防御免疫を誘導することが出来るとされています。

使用ワクチン：フルミスト点鼻液（製造販売元：第一三共株式会社）

対象年齢：2歳以上15歳以下

（当院では小児科のみでの接種となります。小児科対象は中学生までです）

接種回数：1回（対象全年齢）

接種方法：左右の鼻腔内に各0.1mLを噴霧します（シュッと霧状に噴霧）

ワクチン製造株：点鼻型はWHO推奨株、注射剤は厚生労働省指定株で異なります

他のワクチンとの接種間隔：接種間隔について特に制限はありません

### 【注意事項】

- ・卵、ゼラチンにアレルギーのある方は申し出て下さい
- ・喘息の既往歴のある方は申し出て下さい
- ・経鼻ワクチン接種後にインフルエンザの検査を行った場合、ワクチンに含まれるウイルスに反応して陽性となる場合があります

### 【主な副反応】

- ・鼻閉・鼻漏、咳嗽、口腔咽頭痛



注射ではありません